

平成 2 2 年度 実施事業		事務事業名		いいモノ発見「のぼりべつ」			
区分	番号	名称					
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち					
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる					
施策	2	域内経済循環の基礎となる複合的産業基盤の形成					
小分類	1	観光を軸とした産業クラスターの構築					
主要な施策	2	地域ブランドの確立支援					
事務事業番号	001	事務事業コード	31212001	事業開始年度	平成 2 1 年度	事業終了年度	平成 2 2 年度
会計種別	一般会計		予算書上の事務事業名				
部 名	観光経済部	グループ名	商工労政 G				
統合前または名称変更前の事業名							

事務事業の目的と成果	
目的	<p>(事務事業の実施目的を具体的に記載してください)</p> <p>「登別ブランド」推奨制度により、市内に埋もれている既存資源、商品や製品にスポットをあて、当該商品等の宣伝、販売促進等に向けての重点的支援を行うことにより、優良商品の製造、開発を助長し、地域経済の活性化を図ることを目的とする。</p>
手段 (事業の内容・活動)	<p>(目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください)</p> <p>登別市内の既存資源や商品・製品の発掘を行うほか、「登別ブランド」推奨制度を創設し、発掘した商品や市内事業者が開発した新商品・新製品に推奨マークを交付する。 また、当該商品の宣伝や販売促進、販路開拓等に向けて重点的に支援を行うことによって、優良商品の製造、開発を助長するとともに、登別市内の特産品に対する信頼や知名度を高める。</p>
成果	<p>(事務事業の実施成果を具体的に記載してください)</p> <p>登別ブランド推奨品の認定事業者に事業効果について聞き取り調査を行ったところ、登別ブランド推進協議会の補助を受け参加した物産展や商談会で、バイヤーなどとの面識が増え販路拡大につながったという声や、道内外からの問い合わせが増えたことや知名度があがったおかげで販売数が増えたとの声があった。 また、当該推奨認定を受けた事業者が組織する登別ブランドの会が、平成 2 2 年度に参加した特産品販売事業において、登別ブランド推奨品約 6 , 7 0 0 点を販売し、約 3 2 0 万円の売上実績があった。</p>
根拠法令等	<p>(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください)</p>

指標の推移							
区分	単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	登別ブランド推奨品認定件数	目標値	5				
		実績値	3				
	取引商談会・物産展等の参加件数	目標値	5				
		実績値	9				

事業費の推移

区 分		単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金 名称	千円						0
	道支出金 名称	千円						0
	地方債 名称	千円						0
	その他 名称	千円						0
	一般財源 名称	千円	3,944					0
合 計			3,944	0	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費		職 員	千円	1,328	409			
		嘱 託 員	千円	0	0			
		臨時職員	千円	0	0			
		合 計		1,328	409			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 平成21年度より市が事務局となり、「登別ブランド推進協議会」を運営していたが、平成23年度より、商業者により身近で商業にも精通している登別商工会議所に、事務局を移管することで、更なる事業の推進が見込まれる。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 重点的に支援するターゲットを絞り込み、HPやパンフレット等によるPRのほか、物産展への参加による認知度が向上し、商談会等への参加により、取り引き機会の増大によるものと考えられる。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ まちグルメ等、新たな事業展開を図ることで加工食品に留まらず様々な業種へも波及し、更なる地域の活性化が見込まれる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ PRするための費用や取引商談会、物産展等への参加には相応の費用を要するとともに、新たな事業展開を視野に入れた場合には、別途費用を要することとなる。

担当グループによる評価

終了	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	平成23年度より「登別ブランド推進事業補助金」として、新たに実施する。
----	----------------------	-------------------------------------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終了	備考
----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）